

昭和63年度 関高等学校同窓会役員

役 職	氏 名	住 所
会 長	渡 辺 宣 章	高 校 4 各務原市那加西市場 7-273
副 会 長	安 田 富 士 子	高 女 5 関市本町 3-5
"	奥 田 正 子	高 女 16 関市桜本町 2-23
"	奥 田 一 夫	高 校 4 関市池尻 1246
"	三 輪 雅 之	高 校 5 関市緑町 1-7-11
"	石 九 繼 治	高 校 10 関市東中町 1-1
"	清 水 公 男	高 校 12 関市美園 6

関高等学校同窓会理事

役 職	氏 名	高 女	住 所
	平 田 絢 子	高 女 8	関市小瀬 8 9 8－3
	岡 田 敏 子	高 女 1 1	関市本町 5－1 5
	鈴 木 照 子	高 女 1 5	関市前町 3 4
	久 保 ふ じ 子	高 女 1 6	関市本町 2－2 4
	小 森 以 知 恵	高 女 2 2	関市西福野 1－5－1 0
会 計	後 藤 房	高 女 2 5	関市市 3 丁目
会 報	村 井 利 衛	高 女 2 5	関市栄町 4－1－5 0
	海 部 幸 世	併 中	東京都千代田区三番町 9－1, 1 1 0 2
	日 比 佐 代 子	併 中	名古屋市瑞穂区弥富町紅葉園 3 0
	坂 井 宮 子	高 校 1	加茂郡富加町滝田 1 4 3
	足 立 和 郎	高 校 2	関市小瀬 5 6
	炭 竈 利 夫	高 校 2	関市南町 1－1 5
	遠 藤 久 子	高 校 2	関市千年町 2－1
	天 池 弘 子	高 校 3	加茂郡富加町加治田 6 9 4
	兼 松 章	高 校 3	関市肥田瀬
	宮 地 進	高 校 3	関市中福野 8 1
	服 部 知 加 子	高 校 3	美濃市横越 6 8 7
	山 田 智 恵 子	高 校 3	岐阜市長良福江町 1－4 5
会 報	坂 井 誠 治	高 校 4	関市東日吉町 1 0
書 記	田 中 須 磨 子	高 校 4	関市旭ヶ丘 3－1 7
	和 田 隆 子	高 校 4	関市本町 4－1 8
	中 島 弘 之	高 校 5	関市東十三塚 3 7
	山 田 憲 幸	高 校 5	武儀郡武芸川町平
	安 田 英 雄	高 校 5	関市西福野町 1－8－1 8
	後 藤 知 恵	高 校 5	美濃市加治屋町 2 6 2－5
会 計	広 瀬 恒 行	高 校 6	関市東新町 4－9 6－2
	森 親 夫	高 校 6	関市春日町 2－1 8
	福 田 英 雄	高 校 7	武儀郡武儀町下之保古布 2 0 3 0
	中 島 正 子	高 校 7	岐阜市鍵屋東 2－1
	浅 野 博 千	高 校 8	関市本町 1－5－3
	塚 原 猛	高 校 8	関市本町 1－2 2
	高 垣 十 三 子	高 校 8	関市吉本町 9
会 報	山 田 加 代 子	高 校 8	関市緑ヶ丘 3 丁目
	後 藤 勝	高 校 9	関市栄町 1－4 7
	宮 川 治	高 校 9	関市橋本町 4 0－1
	山 田 登 美 子	高 校 9	武儀郡武芸川町谷口 1 4 2 7－3
会 報	日 野 誠 応	高 校 1 0	関市平和通り 1－1 7
	浅 野 登 代 子	高 校 1 0	加茂郡富加町加治田 7 1 4
書 記	福 井 寛 悦	高 校 1 1	美濃加茂市伊深町 8 4 8－2
会 報	梅 田 洋 子	高 校 1 1	関市相生町 4
	伊 佐 地 金 嗣	高 校 1 2	関市鋤物師屋 6 8 4－1
	武 藤 政 和	高 校 1 2	関市広見 7 0 1
	佐 曾 利 み どり	高 校 1 2	加茂郡富加町夕田 6 7 4
会 報	加 藤 一 成	高 校 1 3	関市朝日町
	野 田 豊	高 校 1 3	関市本町 8－3 6
	高 橋 一 郎	高 校 1 4	関市本町 4－1－2
	鈴 木 洋 子	高 校 1 4	関市小瀬 1 3 9 4－5
	遠 山 義 勝	高 校 1 5	関市旭ヶ丘 1－2 4
	長 谷 川 勝 彦	高 校 1 5	関市相生町 4 4
	浅 井 勝	高 校 1 6	関市相生町 1 6
	亀 山 義 比 古	高 校 1 6	関市西木戸町 2 5
	日 比 野 信 子	高 校 1 6	美濃加茂市御門町 1－2

会 計 監 査

三 輪 信 義	高 校 4	各務原市那加琴ヶ丘町 1-115
石 原 美 貴 子	高 校 4	関市下有知 4144-5



発 行
岐阜県立関高等学校
同窓会 ☎22-5688

印 刷 所
ムトウプリント



同窓会会長
渡 辺 宣 章

ごあいさつ

昭和六十三年度同窓会総会で、会長に推挙されました、第四回卒業生の渡辺でございます。

七十年近い伝統ある本校の同窓会長に、私以上に適任者がおられる中で指名を受け、大変な名誉と感激でございますが、責任の重大さも、ひしひしと感じております。

私以前の立派な、そして素晴らしい会長の方々の功績を汚すことなく、任期の間に次の会長にバトンタッチの折、受け易く、また受けていただいて感謝をされる組織作りと、活動の為に金作りを中心活動をしてゆきたいと考えております。

また、特に指名委員の方々には、

きめ細い配慮で副会長の方々に御推薦いただき、至らない会長を十分補佐できるようになっておりますので、同窓会の皆さんは安心を、私は大変に心強く感謝しております。

具体的活動方針につきましては、五月の総会で改正が承認されました会則に基づいて行いますが、一万五千人の同窓会全員とのコミュニケーションが、一番大切なことですが不可能です。先づは選ばれた役員の方々と、の会合を最低二ヶ月に一回行い、意志の疎通をはかりたいと考えておりますので、全同窓会員の御協力と御支援を御願ひ申し上げます。

昭和63年度 同窓会総会開かれる

昭和六十三年度同窓会総会を五月八日(日)岐阜県羽物会館三階ホールにおいて開催しました。

本年度は、会長の改選と組織の拡大等で例年になく多くの会員の皆様にご出席いただくことができました。

議事に入り、事業報告、会計報告があり承認後、新役員の改選に入り、会長には紙面にありますよう、渡辺会長が二期五年間お世話いただいた河合会長からバトンを受けられ、他の役員も満場一致で承認を受ける事ができ、新会長のあいさつがありました。

その中で関高七十周年を迎えるに当りPTA、学校と協調し推進する事を約束された。又、同



▶ 総会後の会食風景

窓会会則改正にもふれられ、理事の増員と学年幹事のあり方、支部の充実をあげられ、それに伴う同窓会々費のあり方にもふれられ今後同窓会が発展する為には、同窓会々員の自覚が必要であり、同窓会々費の納入が採択されました。

総会後は、同会場において親睦会が開かれ、会員はもとより、恩師の先生方を囲んだ和やかな場を見る事ができました。

最後に次の総会の盛会を約束し、関高校が一層の発展と会の隆盛を祈りながら閉会した事を報告申し上げます。

関高同窓会

支部長

東京支部 染谷 みね(高女5)
東京都大田区田園調布1-10-1
110-3
後藤けい子(高校11)
横浜市戸塚区戸塚町二七三
名古屋支部 村瀬 尚男(高校11)
名古屋市中村区鳥居西通二九上
岐阜支部 武藤 照(高校3)
岐阜市美島町二天
美濃加茂支部 森 道雄(高校2)
美濃加茂市太田町神明堂西三十一

同窓会各支部では、ご活躍願っておりますが、今後支部発足の時は事務局までご連絡下さい。

武儀高等女学校・関高等学校 創立70周年記念式典近づく

昭和六十六年に、現在の関高等学校は、旧制武儀高女から新制高校までの歴史的変遷を回想する記念すべき年に当たります。

創立七十年の本校の歴史を同窓会々員の方々に御支援と御協力を賜りながら、今後とも本校の発展を期したいと思っております。